

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		入居者様の異常の早期発見、医療機関、ご家族様へ報告を行う。	一人一人のバイタルの値を把握が出来、再検を行える。 キーパーソンやかかりつけ医の連絡先の把握	一人一人が把握出来るように職員同士が声をかけ、情報共有が出来るようにする。 どこを見れば記入してあるか確認をする。	3ヶ月
2		入居者様の希望(ニーズ)に沿った支援	入居者様が職員にニーズを言うことが出来る。	最初はおたずねをしていきながら話しやすい雰囲気づくりをする。 コミュニケーションをとり信頼関係を作る	3ヶ月
3		入居者様のADLを把握し、個々に沿った支援を行う。	一回一回行動を行う時に、声掛けをしていく。確認をしていき他職員と情報交換を行い共有していく。	この方はどこまで出来るか確認をする。 (日々の支援で意識して声掛けを行う)	3ヶ月
4		認知症の方に対する理解(支援方法)	入居者様の不安をとりのぞく事が出来、安心して過ごして頂く事が出来る。	職員同士の声掛け 認知症に関する勉強会を行う(実践して行う)	3ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。